

## 「耳鼻咽喉科頭頸部外科医を対象とした聴覚検査及び聴覚補償機器に関する実態および意識調査」のご協力をお願い

### 【はじめに:この説明文書について】

この説明文書は、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会ならびに各地方部会の会員の耳鼻咽喉科頭頸部外科医師を対象に、今回のアンケート調査(「耳鼻咽喉科頭頸部外科医を対象とした聴覚検査及び聴覚補償機器に関する実態および意識調査」)の概要等を説明させていただくために、ご用意しました。

### 【本調査の研究概要、目的および意義】

近年難聴に対して適切に介入されないことが、コミュニケーションの低下のみならず認知症やうつといった生活の質(QoL)や日常生活動作(ADL)の低下につながる重篤な疾患の発症に関連していることが示されており、聴覚検査およびその結果に応じて聴覚補償機器(補聴器、人工内耳など)による聴覚活用の重要性が注目されております。

そこで本調査では日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会ならびに各地方部会の会員である耳鼻咽喉科医を対象として、聴覚検査機器および聴覚補償機器に関する実態調査及び意識調査を行い、全体的な傾向および地域による特徴を明らかにすることを目的としております。

実態を明らかにすることにより聴覚検査や聴覚補償機器の活用に関する今後の方向性について検討する土台としたいと思っております。

本研究調査の趣旨をご理解いただき、是非、ご協力をお願いします。

### 【本調査への参加対象者】

今回、参加対象者は、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会ならびに各地方部会の会員である耳鼻咽喉科頭頸部外科医師です。

日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会全体で行われる調査と各地方部会で行われる調査の内容は異なる部分がありますので、各地方部会で行われる調査に回答された方に関しても全体で行われる調査に参加して頂くことができます。

### 【調査方法と期間】

メールに記載したアンケートフォームへのリンクからアンケートを回答して頂きます。回答に要する時間は10分程度です

この調査は2024年4月30日まで行われます。よろしく願いいたします。

### 【調査への参加は自由です】

この説明文書をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上で、参加されるか否かを、あなたの自由な意思で決めてください。調査協力にご同意いただければ、ウェブアンケートにご回答ください。ご回答・ご送信をもって本調査研究への参加に同意されたこととみなします。無記名の調査であることからアンケート送信後の回答者の特定が困難であるため、アンケートの回答の内容について撤回はできませんので、ご留意ください。

なお、本調査について、心配なこと、分からないことなどがありましたら、いつでも遠慮

なく研究責任者までご質問ください。

【予想される利益と不利益(負担)】

1 予想される利益

本調査結果は、研究対象者全員が直接受けることができる利益はありません。また、研究成果により将来の医療の進歩に貢献できる可能性があります。

2 予想される不利益

本調査票の回答には、アンケートフォーム記入に伴う10分間程度の時間のみであり、その他の負担やリスクは生じません。

また、もしご協力いただけない場合でも影響(不利益)をうけることは一切ありません。

【経済的負担】

アンケートフォームに回答する際のウェブ通信費に関しては研究対象者の方にご負担をお願いいたします。

【個人情報の取り扱いについて】

この調査では、記名であり、かつ、個人を特定するような質問は設けていませんので、個人情報は十分に保護されています。

【調査結果の公表について】

本調査における結果は、報告書および学会および学術誌での発表を行う予定です。

【本調査の資金について】

本調査では、特定の団体からの資金提供は受けておりません。

【本調査による知的財産権の帰属】

本研究調査の成果から、知的財産権等の権利が生み出される可能性があります。しかし、それらの権利の帰属は東海大学に属し、個々の調査協力者にはありません。

【回答いただいた調査内容および記録の取り扱い】

本調査で得られたデータはアンケートフォームの管理者画面よりCSVファイルとして取得し、CSVファイル取得後すみやかにアンケートフォームを削除することで回答をウェブ上から消去します。取得したCSVファイルはUSBメモリに保存、鍵のかかる引き出しの中で厳重に管理します。保存期間は本研究終了後5年間あるいは報告書や論文公表後3年間のいずれか長い期間とし、期間経過後、紙はシュレッダー、USB等電子媒体は、物理的に破壊して破棄します。

【本調査の科学的・倫理的な妥当性について】

本調査を行うにあたり、研究調査責任施設である東海大学医学部臨床研究審査委員会にて、科学的・倫理的な側面について審議が行われ、内容や方法が適切であることが確認され承認が得られています。

【研究の実施体制】

研究責任者、個人情報管理者

東海大学医学部専門診療学系耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 准教授 和佐野浩一郎

研究実施者

東海大学医学部専門診療学系耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授 大上研二

研究協力者

札幌医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授 高野賢二

高知大学医学部耳鼻咽喉科 臨床教授 小林泰輔

研究協力機関

日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会

研究実施機関

東海大学医学部付属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

【本調査を担当する医師、連絡先】

本調査について分からないことやさらに詳しい説明を希望される場合は、以下までご連絡ください。

臨床研究責任医師：

〒259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋 143

東海大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 准教授

和佐野 浩一郎 （職名；耳鼻咽喉科・頭頸部外科 准教授）

連絡先；0463-93-1121（代）